

特集 「仕組み」から知る 鋼構造設計の勘所 (仮題)

監修：宮里直也 (日本大学理工学部建築学科教授)

高品質な鋼構造建物をつくるために、構造設計者は施工方法や現場監理方法、検査方法といった多くの「仕組み」に対する正しい理解が必要である。本特集では、鋼構造建物が出来上がるまでの「仕組み」に着目して、構造設計者が理解すべき基本的な事項や、気に掛けるポイントを取り上げる。

主要目次

I. 「仕組み」から鋼構造設計の勘所を学ぶ 宮里直也

II. ビルディングタイプの違いからみる「仕組み」

- 1) 中層の物流倉庫にみる仕組み — アイ ミッションズ パーク 堺 松蔭知明 (新日鉄住金エンジニアリング)
- 2) 低層の物流倉庫にみる仕組み — ロジスクエア羽生 金川武雄+叶田 剛 (五洋建設)
- 3) ライン工場にみる仕組み 小俣智司 (横河システム建築)
- 4) 大型ショッピング施設にみる仕組み — ららぽーと海老名 谷田貝 健 (大成建設)
- 5) 高層ビルにみる仕組み 村松匡太 (鹿島建設)
- 6) 小規模商業ビルにみる仕組み 小宮圭太 (ナカノフドー建設)
- 7) 立体駐車場にみる仕組み — 名古屋市金城ふ頭駐車場 牧野章文 (竹中工務店)

III. いろいろな「仕組み」から勘所を学ぶ

【建方の仕組み】

- 1) 鉄骨揚重方法 石橋正浩 (大成建設)
 - 2) 建方時の補強方法 吉川 俊 (大林組)
 - 3) 建方手順や建入れ直しの方法 吉川 俊
 - 4) 建方検査 藤原 智 (前田建設工業)
 - 5) 工事現場溶接の方法と監理 藤田哲也 (日本設計)
 - 6) 高力ボルトの締付と検査 犬伏 昭 (清水建設)
- 【接合部にみる仕組み】
- 7) 階段と躯体との納まりおよび建方時の注意、設計時に考慮すべき事項 島崎建輔 (横森製作所)
 - 8) EV シャフト・パイプシャフトの納まり 塩手博道 (山下設計)
 - 9) 制振ダンパーの接合方法と監理 小野潤一郎 (日建設計)
 - 10) 斜め柱・X 柱の接合方法と設計時の注意点 笹川和彦 (清水建設)
 - 11) ハイブリッド接合 (柱：RC 造+梁：鉄骨造) 施工方法と設計時の注意点 有山伸之 (大成建設)

【柱脚の仕組み】

- 12) アンカーボルトの据付方法とその監理 室屋哲也 (竹中工務店)
- 13) 柱底均しモルタルなどの施工方法と監理 佐藤 紘 (三井住友建設)

【床・屋根・庇の仕組み】

- 14) テッキプレート床、合成スラブの施工方法と設計時の注意点 永田 敦 (三菱地所設計)
- 15) スタッドコネクタの施工方法と検査 桂 大輔 (フジタ)
- 16) 折板屋根の施工方法と設計時の注意点 森田泰治+三戸直人 (大成建設)
- 17) 庇と躯体との納まりと注意点 中原理揮 (戸田建設)

【躯体の仕上げの仕組み】

- 18) 柱梁・天井の「現し」の納まり 小野潤一郎
- 19) PC 板と躯体の取合い 城戸隆宏 (日本郵政) + 中島孝幸 (戸田建設)
- 20) ALC 板・押出成形セメント板と躯体との取合い 宇田川貴章 (日建設計)
- 21) カーテンウォールと躯体との取合い 山我信秀 (NTT ファシリティアーズ)
- 22) 屋上パラベットの納まりとの注意点 東間敬造 (前田建設工業)

【音・遮音に対する仕組み】

- 23) 鉄骨造建物の音・振動の基本事項 富田隆太 (日本大学理工学部准教授)
- 24) 鉄骨造建物の音・振動の設計時の留意点 小谷朋史貴 (フジタ)

【熱・結露に対する仕組み】

- 25) 鉄骨造建物の熱・結露の基本と対策 — 理論 円井基史 (金沢工業大学准教授)
- 26) 鉄骨造建物の熱・結露の基本と対策 — 実務 松本英一郎 (清水建設)

建築技術

3

2018



●進行スケジュール

広告申込締切日 2018年1月15日

広告原稿締切日 2018年1月22日

発 売 日 2018年2月17日

●媒体概要

■創 刊 1950年7月

■発行部数 20,000部

■発 売 毎月17日全国発売

■判 形 B5判

●編集方針

本誌は、建築設計者や建築技術者、研究者、行政などを対象に、実務に役立つ技術と情報を提供しております。計画・意匠・構造・施工・監理などを網羅し、最先端の話題から実務的な問題まで幅広く取り上げています。